



国の分野横断型統合ポータル

JAPAN SEARCH

概要と連携方法のご案内



<https://jpsearch.go.jp/>



ジャパンサーチとは

- ジャパンサーチは、我が国のさまざまな分野のデジタルアーカイブと連携し、多様なコンテンツをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォームです。
- デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）の方針のもと、さまざまな機関の協力により、国立国会図書館がシステムを運用しています。
- 2020（令和2）年8月に正式版を公開しました。



連携しているデータ
約2,200万件



連携機関（つなぎ役）
20機関以上



連携データベース
100件



閲覧数
約100万PV



海外100か国超
からアクセス

（2021年1月現在。閲覧数は2020年8月25日から2021年1月31日までの数）



ジャパンサーチの目的

- デジタルアーカイブは、文化の保存・継承・発信だけでなく、観光や地方創生、教育研究、ビジネスへの利用など、新たな価値創出、イノベーション推進にも役立てることを目的とした取組です。特に最近では、新型コロナウイルスの影響により、リモートで活用できるデジタルコンテンツの需要が高まっています。
- ジャパンサーチを通して、コンテンツの所在を明らかにし、我が国のデジタル情報資源が効率的に発見され、国全体として有効に活用されていくことを目指しています。



ジャパンサーチの機能

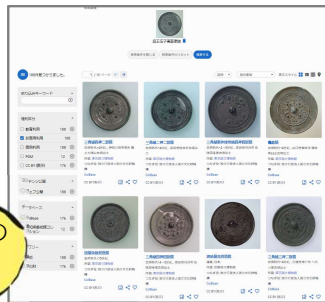
機能1
探す

横断検索

ジャパンサーチと連携しているコンテンツを横断検索

画像検索

類似する画像を検索



画像検索の例

様々な目的での資料探しに

ギャラリー

機能2
楽しむ

検索しなくても、デジタルアーカイブの魅力や資料の広がりを楽しめる電子展覧会約200点を公開

地域についてまとめたギャラリーも



「伊能図」のギャラリー

学術・研究、アプリ開発に

機能3
活かす

マイノート

お気に入りのコンテンツを登録し、自由に編集できる機能
作成したマイノートはhtml形式で出力でき、自身のサイトやブログに貼り付けて公開可能

利活用データ

ジャパンサーチが集約したメタデータを、人名の表記ゆれを吸収したり地名に座標情報を追加する等して、利活用しやすい形式に変換したデータ。SPARQLエンドポイント*という方法で取得可能。

* RDF言語のひとつであるSPARQLを用いてデータを提供するAPI(Application Programming Interface 外部提供インタフェース)

ワークスペース ※

マイノートを複数人で同時に編集できる機能

プロジェクト ※

ジャパンサーチ上で、データベース登録、ギャラリー作成などの機能を体験できる機能

調べ学習など教育やイベントに

※ワークスペース・プロジェクトは連携機関向けの機能ですが、お試し利用も可能です。お問合せフォーム（裏面）からご連絡ください。

ジャパンサーチとの連携方法



ジャパンサーチと連携するメリット

- ジャパンサーチを通して、より多くの人々がコンテンツにアクセスし、活用されるようになります。
- ジャパンサーチの連携機関向け機能（ギャラリー、テーマ別検索、ワークスペース、プロジェクト等）をご利用いただけます。ウェブサイトの充実や電子展覧会作成、イベント開催等に役立ちます。



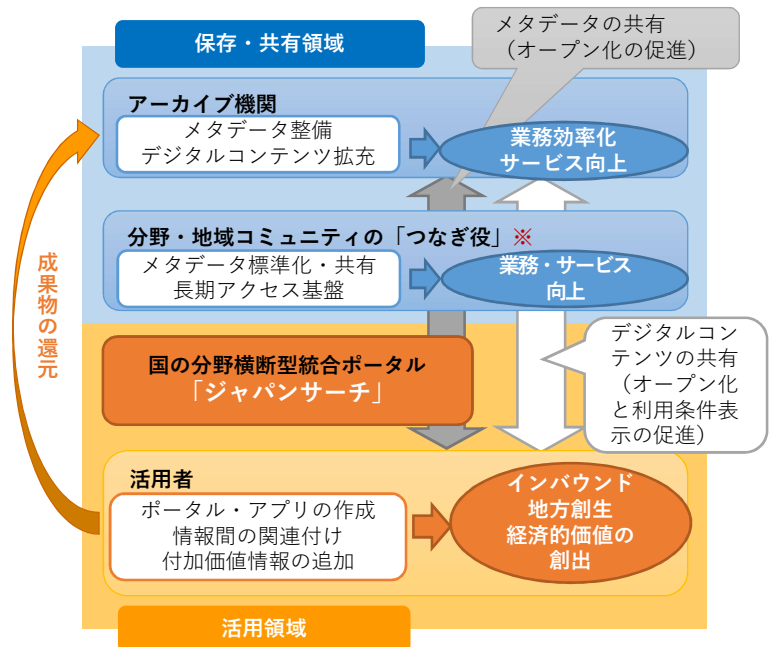
連携対象

各分野・地域のつなぎ役※を通じて、国の文化機関をはじめ、図書館、博物館・美術館、更には地方自治体や大学など、幅広い機関（アーカイブ機関）と連携しています。

※ 分野・地域コミュニティでメタデータを集約し、API 等による提供を行う機関

【地域アーカイブとの連携事例】

- にいがた地域映像アーカイブデータベース（新潟大学）
- 信州デジタルcommons（県立長野図書館）
- 三重の歴史・文化デジタルアーカイブ（三重県）
- デジタルアーカイブ福井（福井県文書館・福井県立図書館）



図：ジャパンサーチの位置づけとデジタルアーカイブ及びメタデータの共有と利活用のサイクル



よくあるご質問

Q ジャパンサーチと連携したい・連携方法を詳しく知りたい

A 「連携をご希望の機関の方へ」（<https://jpsearch.go.jp/cooperation>）のページ、「連携に関するQ&A」（<https://jpsearch.go.jp/cooperation-faq>）のページで、連携方針、連携方法などについてご案内しています。これらのページを一読いただいた後、下記「お問合せフォーム」からお気軽にお問い合わせください。連携担当から折り返しご連絡いたします。

Q デジタルアーカイブに関する国の方針や施策についてもっと知りたい

A 「ジャパンサーチの概要」（<https://jpsearch.go.jp/about>）ページの「方針・施策」をご覧ください。

Q ジャパンサーチの利活用事例を知りたい

A 「ジャパンサーチの利活用事例」（<https://jpsearch.go.jp/usecase>）のページをご覧ください。また、アーカイブのページ（<https://jpsearch.go.jp/archive>）の過去のイベント・記事についても、利活用事例を扱ったものがあります。

【お問合せ先】

- 連携のご希望、ご質問、ご要望は「お問合せフォーム」からお寄せください。
<https://jpsearch.go.jp/contact>

- SNSで最新情報を発信しています。



JAPAN SEARCH



JAPAN SEARCH（公式）
@jpsearch_go



JAPAN SEARCH公式チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCSK72iSEQMzEcu8BWLEFzPQ>

デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会（事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局）
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/

2021年3月発行